

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成25年2月8日

【事業年度】 第22期(自平成23年4月1日至平成24年3月31日)

【会社名】 株式会社 トリドール

【英訳名】 Toridoll.corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 粟田 貴也

【本店の所在の場所】 兵庫県神戸市中央区小野柄通七丁目1番1号

【電話番号】 078(200)3430(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 小 畠 義 昭

【最寄りの連絡場所】 兵庫県神戸市中央区小野柄通七丁目1番1号

【電話番号】 078(200)3430(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 小 畠 義 昭

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成24年6月28日に提出いたしました第22期（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 設備の状況

1 設備投資等の概要

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第3 【設備の状況】

1 【設備投資等の概要】

（訂正前）

当連結会計年度においても、販売拡大を目的として店舗展開のための設備投資を継続的に実施致しております。

当連結会計年度は「丸亀製麺」を中心に118店舗の新規出店等を行った結果、当連結会計年度の設備投資総額は、有形固定資産6,867百万円、無形固定資産53百万円、建設協力金1,039百万円、敷金及び保証金539百万円の合計8,449百万円となりました。

なお、一部業績不振等により、減損損失332百万円を計上しております。

当連結会計年度の設備投資をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(1) 丸亀製麺

当連結会計年度における主な設備投資は、ロードサイドへの出店103店舗及びショッピングセンター内への出店10店舗の計113店舗の新規出店に係わる投資や既存店における店舗設備の取得及び更新等を中心とする総額8,168百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(2) とりどーる

当連結会計年度における主な設備投資は、新規出店はなく、既存店における店舗設備の取得及び更新を中心とする総額15百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(3) 丸醬屋

当連結会計年度において、新規出店はなく、既存店においても重要な設備の投資は行っておりません。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(4) 長田本庄軒

当連結会計年度における主な設備投資は、3店舗の新規出店に係わる投資や既存店における店舗設備の取得及び更新を中心とする総額55百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(5) その他

当連結会計年度における主な設備投資は、2店舗の新規出店に係わる投資や既存店における店舗設備の取得及び更新を中心とする総額137百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(後略)

(訂正後)

当連結会計年度においても、販売拡大を目的として店舗展開のための設備投資を継続的に実施致しております。

当連結会計年度は「丸亀製麺」を中心に118店舗の新規出店等を行った結果、当連結会計年度の設備投資総額は、有形固定資産6,867百万円、無形固定資産53百万円、建設協力金1,039百万円、敷金及び保証金539百万円の合計8,499百万円となりました。

なお、一部業績不振等により、減損損失332百万円を計上しております。

当連結会計年度の設備投資をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(1) 丸亀製麺

当連結会計年度における主な設備投資は、ロードサイドへの出店103店舗及びショッピングセンター内への出店10店舗の計113店舗の新規出店に係わる投資や既存店における店舗設備の取得及び更新等を中心とする総額8,175百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(2) とりどーる

当連結会計年度における主な設備投資は、新規出店はなく、既存店における店舗設備の取得及び更新を中心とする総額25百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(3) 丸醬屋

当連結会計年度における主な設備投資は、新規出店はなく、既存店における店舗設備の取得及び更新を中心とする総額5百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(4) 長田本庄軒

当連結会計年度における主な設備投資は、3店舗の新規出店に係わる投資や既存店における店舗設備の取得及び更新を中心とする総額66百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(5) その他

当連結会計年度における主な設備投資は、2店舗の新規出店に係わる投資や既存店における店舗設備の取得及び更新を中心とする総額156百万円の投資を実施しました。

なお、重要な設備の除却又は売却はありません。

(後略)